

# エクスカーション旅程表

## (①仙台・閑上コース)

日時	行程	備考
2025年 3月9日 (日)	仙台国際センター発 13:00 貸切バスにて仙台市沿岸部へ  13:45 震災遺構仙台市立荒浜小学校着～施設見学～発 14:30  県道塩釜巨理線 かさ上げ道路走行  14:50 名取市閑上地区着～見学～発 16:00  (震災メモリアル公園・震災復興伝承館・かわまちテラス)  16:30 仙台空港着～ご希望者降車  17:30 仙台駅東口着・解散	

## ① 仙台・閑上コース (3月9日午後) 3,000円

・荒浜小学校

元) 荒浜小学校



2011年3月11日に発生した東日本大震災において、校舎2階まで津波が押し寄せ、大きな被害を受けた仙台市立荒浜小学校。

震災当日、児童や教職員、住民ら320人が避難したその校舎を震災遺構として公開し、東日本大震災の教訓と地域の記憶を、後世へ伝えています。

Website: <https://arahama.sendai311-memorial.jp/>

・閑上

元) 震災メモリアル公園



鎮魂と伝承の想いが込められた憩いの公園

「日和山ゾーン」「祈りのゾーン」「遺構と伝承ゾーン」「海を望む丘ゾーン」「憩いのゾーン」  
からなり、日和山・震災慰霊碑を中心に、かつての閑上の姿に想いを馳せたり、津波の脅威  
を実感することができます。

Website : [https://www.tohokukanko.jp/attractions/detail\\_1002072.html](https://www.tohokukanko.jp/attractions/detail_1002072.html)

元) 名取市震災復興伝承館



ふたたび 水辺と共に生きる

江戸時代以前から港町として栄えた閑上（ゆりあげ）と農業地域だった下増田は、大津波により一瞬にしてまちが消滅しました。

この地にかつてのような賑わいを取り戻すため、多重防御の考えのもと、現地に新たなまちを作りました。未来にむかって進む、復興の歩みをぜひご覧ください。

Website: <https://tsunami-memorial.org/>

元) かわまちてらす閑上



生まれ変わった閑上のまちを照らし、川辺の憩いのテラスとなるよう願いが込められた、閑上の新しい商業施設

Website: <https://www.kankou.natori.miyagi.jp/tokusan/9211>